

有珠山

1 概況

火山活動に特別な変化はなく、静穏に経過しました。

2 地震活動の状況

地震回数は1日あたり0~4回と少ない状態で推移しました。震源はほとんどが山頂火口原直下の浅部(深さ1km前後)に分布しています。火山性微動は観測されませんでした。

月別地震回数(A点)

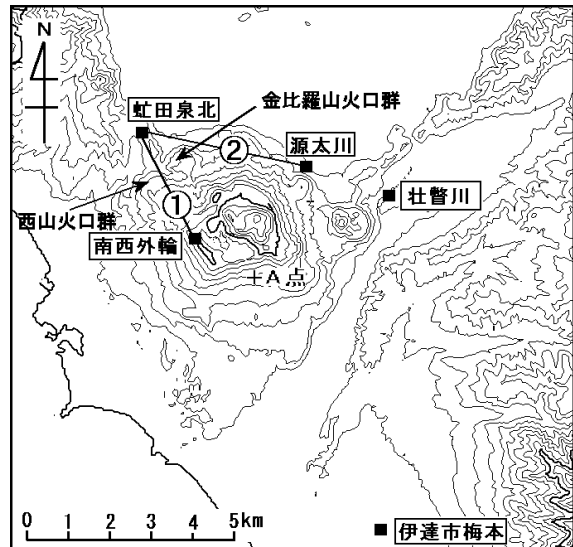
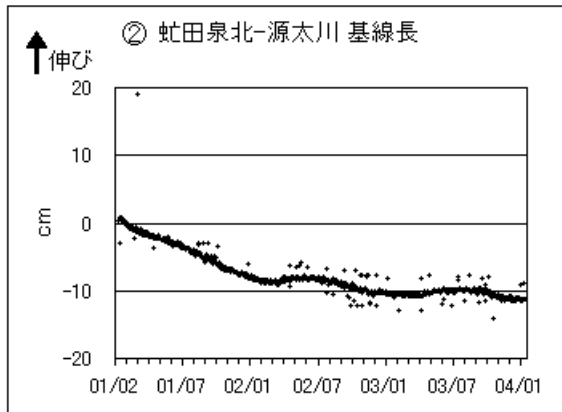
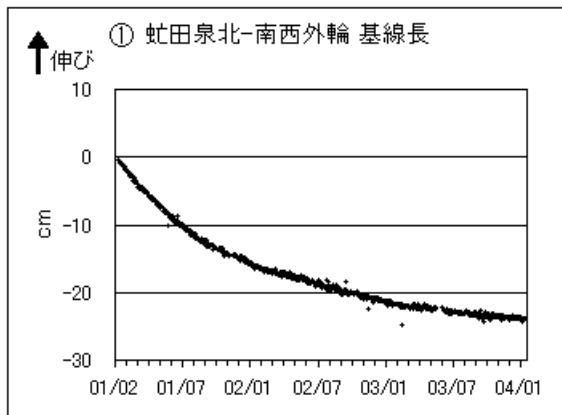
2003~2004年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
地震回数	29	21	28	17	21	31	17	18	13	20	24	15
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 噴煙活動の状況

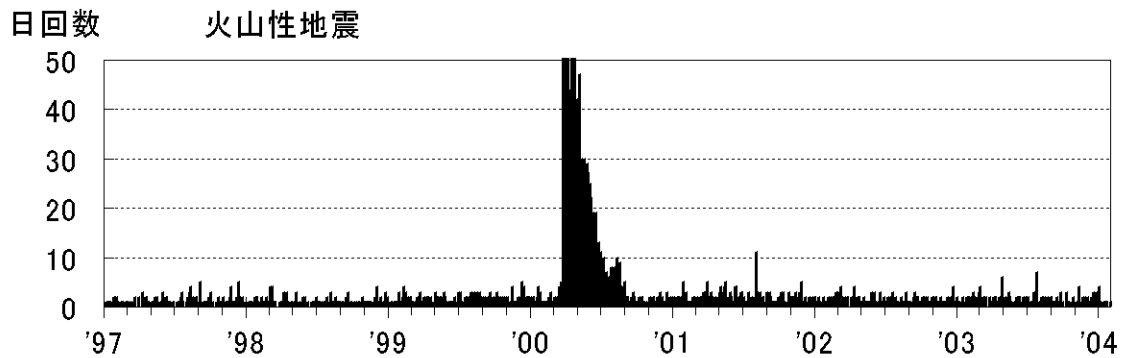
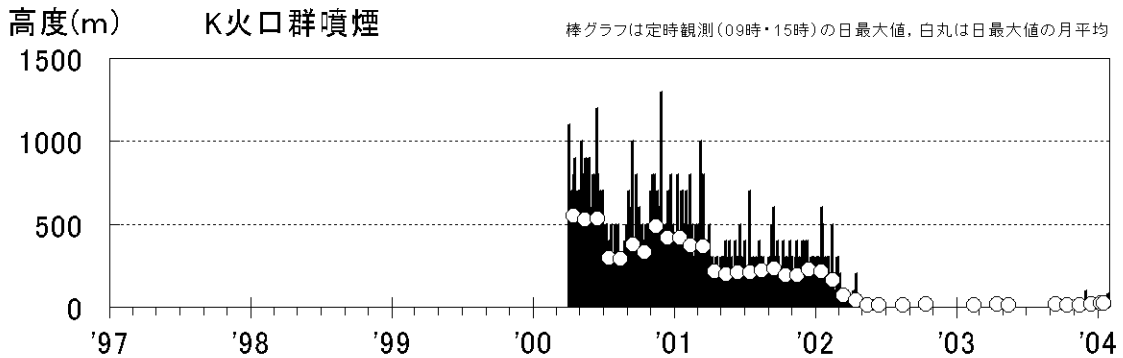
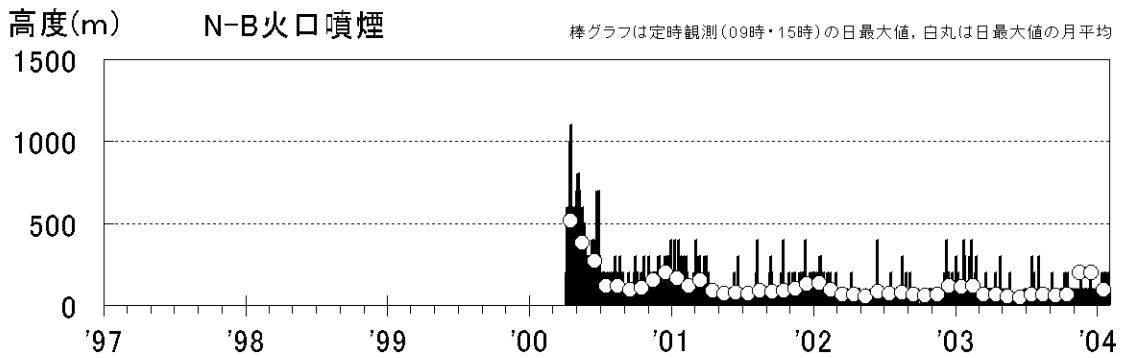
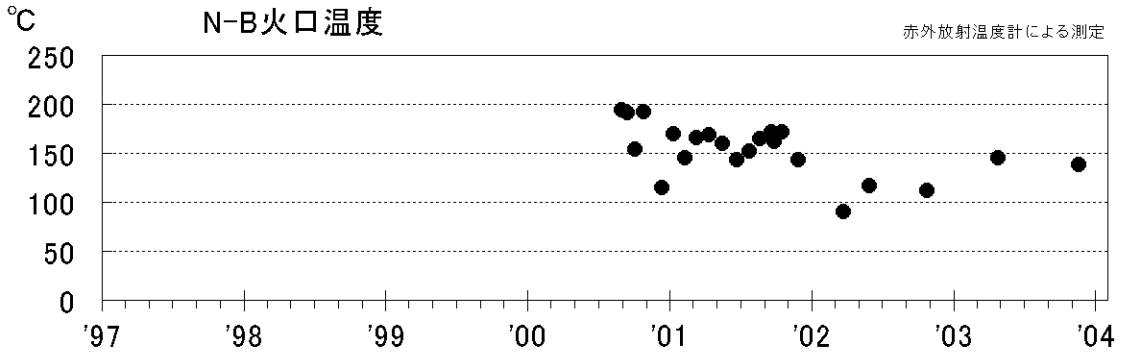
西山麓(N)火口群では、N-B火口などで弱い噴煙活動が続いています。金比羅山(K)火口群や山頂火口などでも時折ごく弱い噴気が観測されました。

4 地殻変動の状況

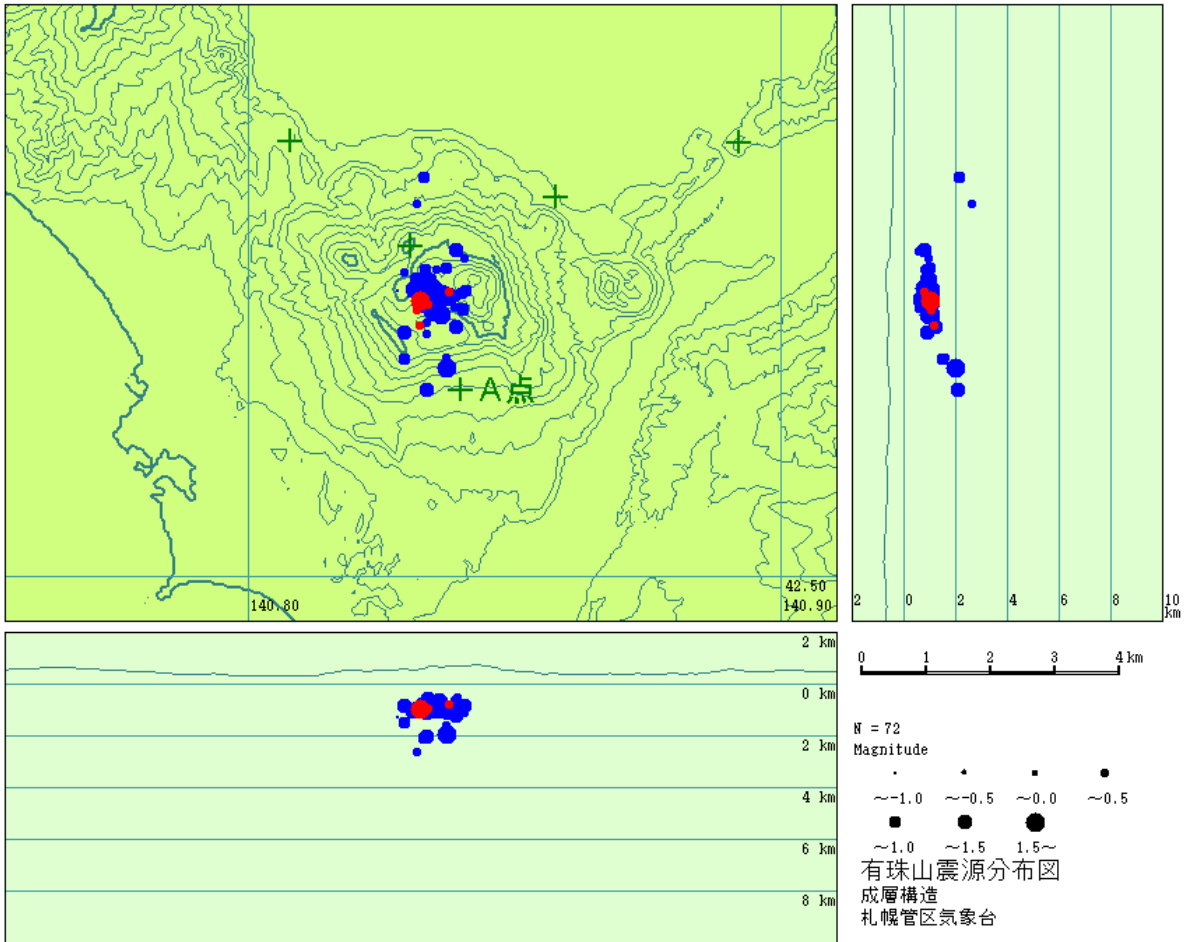
西山麓を中心とする収縮傾向は2002年春以降不明瞭となり、その後特記すべき変動は認められません。



有珠山基線長変化(2001年2月9日
~2004年1月31日)



有珠山火山活動経過図(日別、1997年1月1日~2004年1月31日)



有珠山震源分布図

+ 印は地震観測点

震源表示 赤：2004 年 1 月 1 日～1 月 31 日（今期間）

青：2003 年 1 月 1 日～12 月 31 日（前期間までの 1 年間）

2002 年以降の震源はほとんどが山頂部直下の海拔下 0～2 km に集中して分布しており、今期間の活動もこの領域内で発生しています。